

全國農民大衆黨並社會民衆黨本日支會算八爭議並町政局頭
ニシテ町役場ヲ訪問シ町長ニ面會ヲ求メタルモ不在、云後
島助後及竹山主事ニ面會、上町理事者トシテ四爭議解決、
元努力セラレ度ト休。

(2) 爭議團ハ八月十六日ヨリ二人一組トナリ化粧品、行商ヲ開
始。

(3) 八月二十三日、立涉決裂スルマニ争議團ハ稍、激化シ浜田澤
外三名ハ八月二十七日日本橋區螺町九番地旗布、團旗商店
中小路喜之助方ニ至、向工場ニ商店、依頼ヲ為ササル様述
ヘテ去ル。

(4) 山田友禪工場主議。解次ハ、馬團員三名ハ八月三十一日ヨ
リ木田町大字上木下川三一〇ニ一戸ヲ借受ケ木部トナス
(5) 九月十一日争議團代表社同奉而外五名ハ前記等(3)項ト同一
、訪問テ行く中小路商店ヨリ山田工場へ、材料ノ供給・施

對見合ハセラレシシト休、シテ

事業主側

山田友禪工場主ハ八月十九日郷里ニ旅行シタシカ工場職長大
野岩松ハ八月十七日ヨリ工場内ニ於テ工場主、承諾ヲ得テ往
キ六名ヲ使用シ作業ヲ病始セリ

交渉状況

(1) 木田町宗上木下川二一一無職牧野聲禪及同町フエルト製造
業浅岡勝太郎ハ兩者ノ間ヲ斡旋調停セムトシテ申去テ八月
十一日浅岡才ニ於テ工場主山田善一外一名争議團代表社因
若而外數名ト會見セシメタルカ事業主ハ從来ノ月給制ヲ撤
廃蚕糸一仕掛二円、請貢制ナレハ工場ヲ開キ得ヘキヲ主張
シ團側ハ調査、上回答スヘシト應ヘテ別ル

(2) 八月十九日争議團代表等ハ調停者タル大島町議塙福松及多
戸町長尾善作ト長尾方ニ於テ會見ヲ為シ争議團側ヨリ提出